



社会人のための 新しい 教育プログラム



公立大学法人
北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

2期生
募集

申込期間 ▶ 2020年2月3日(月)～2月21日(金)

説明会 日時／2020年1月11日(土)・2月15日(土) 予定
場所／北方キャンパス図書館

※募集要項は決まり次第本学HP(www.kitakyu-u.ac.jp)で公表します。

Message

今だからこそできる真の学びを！ “学びが創る新たな自分に出逢う”

人生100年時代。働きながら、またその後も学び続けるマルチステージの人生設計が必要な時代です。好奇心とチャレンジ精神を携えて新たなステージを生き抜く学びを、今、わたしたちは求めています。

大学が持つ「知」の資源を活かし、人生の実りの創出とそれによってもたらされる地域社会の持続可能な発展を目指し、「i-Designコミュニティカレッジ」は、歩みはじめました。このカレッジでの学びが新たな人生デザインへつながる真の学びとなるよう、みなさんと一緒に歩んでゆきたいと思います。



i-Design コミュニティカレッジ
塾長 近藤 倫明
北九州市立大学名誉教授(前学長)

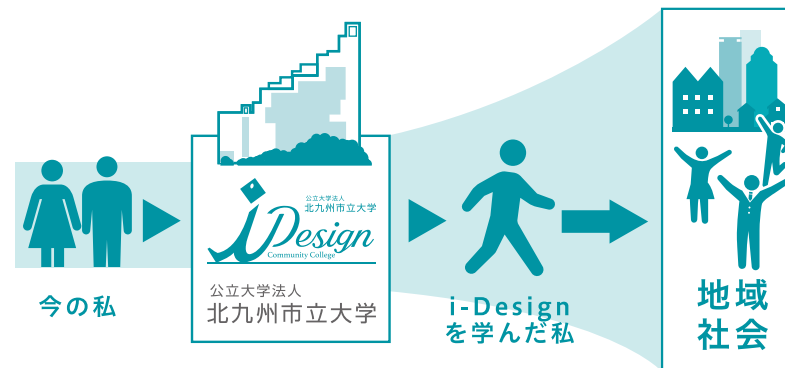
Concept

POINT 1

自分の人生を切り拓く挑む力の再確認

POINT 2

地域や社会との関係性を的確に捉え、
リーダーやコーディネーターとして
活躍するステップに



入学式は一般学生と同時開催



図書館内に履修生サロン設置



ゼミなど対話型授業



講義のイメージ

1期生の声



自分の生き様を
孫や子どもに
伝えたい！
ここでの学びで
得た情報を
地域に還元したい！

領域／学問と人生
大内田 初子 さん

70歳を過ぎ自分の人生を振り返った時、大学進学を断念したことや、病院に就職したものの公的資格を持たなかったことなど、悔しい出来事が思い出されました。そんなある日、当プログラムの存在を知り受講を決意。自分の生き様を孫や子どもたちに伝えることができる「自分史」の作成に魅力を感じたからです。大学では現役の学生と交流する機会も多く、張り合いを感じました。修了後は学びの中で得た情報を地域に還元する活動を行いたいと考えています。



人生を学び直し、
価値観を
アップデート
子育て世代こそ、
いま大学で学ぶべき！

領域／地域創生
佐藤 尚美 さん

大学での学びの形式やキャリア教育の考え方が昔と比べて大きく変わっていることに衝撃を受けました。それは子育て中の私にとって大きな収穫でした。お陰で子どもが進路選択の際、親の古い価値観を押し付けることもなくなります。大学で学び直し、学ぶことの楽しさを知り、気づけば子どもと学びを楽しむ日々。まさに「学びは自走する」ですね。これからは、子どもが主体的な人生を送れるよう、背中を押してあげられる親になりたいと考えています。



人生100年時代を
自分らしく
生き抜くための
有意義な学びの場が
ここに！

領域／こころの科学
樋口 健一 さん

人生100年時代。60歳を過ぎても働き、学び続けることはとても大切だと考えていました。そうした中、当カレッジのパンフレットに出会ったことがきっかけで受講を決意。働きながら学ぶことができる夜間開講の「こころの科学」を選択しました。当カレッジの魅力は1年間の集大成として論文を作成し、自分が学んだ証を形として残せること。また、今後も仕事をしたいと考えている私にとって、履歴書への記載ができる履修証明書が発行も大変ありがたいですね。

選べる4つの領域と学修内容



学問と人生 ～歴史のプロとふりかえるあなたの人生～

人生100年時代。生きがいのある人生をどうデザインするか。そのためにまず必要なのは、これまでの“自分の人生を知る”こと。時代の制約の中で、多くの忘れえぬ出会いを通じ、懸命に生きてきた今の自分を再確認してみます。そんな世界に一つしかない、完全オリジナルなあなたの経験を自ら綴ってみませんか。生きがいのある人生をデザインするためのヒントを一緒に見つけていきましょう。

伊野 憲治 教授



領域科目基礎

科目名 同時代史でふりかえる自分

開講時間 木曜 3限目 13:00～14:30

まず、自分の生きた時代、その時々の世界の動き、日本の状況を講義形式でふりかえってみます。そして、日記や写真等手持ちの資料を用いながら記憶を辿り、「その時自分はどう生きたのか」、その時々自分をいま一度ふりかえってみます。自分史作成の出発点として、「歴史のなかに自分を見る」作業を他の履修生との情報交換を交えながら行っていきます。

領域科目演習

科目名 自分史の作成とこれからの私

開講時間 火曜 4限目 14:40～16:10
いづれかを選択 5限目 16:20～17:50

領域科目基礎での歴史的制約のなかで、自分はどう生きたのかを確認する作業をもとに、それでも主体的にかかわった自分を、書物、出来事、人々との忘れえぬ出会いを手掛かりに、掘り起こしていきます。その上で、自分史を作成し、ゼミでの意見交換を通じて「自分はこれからどこへ向かうのか」を考える出発点とします。

i-Design科目
(履修例)

グローバル化する経済、国際社会と日本、可能性としての歴史 など

開講時間 平日 月～金 9:00～17:50



こころの科学 ～こころを探究する～

心理学は、実験や調査等の自然科学的アプローチによって、人間のこころを探究する実証的な学問です。具体的には、知覚、感覚、認知、記憶、学習、発達、障害、組織、集団といったさまざまな分野を研究対象としています。このコースは、心理学に関する基礎的な理論や知識をもとに、心理学の概要に触れる入門編です。

松本 亜紀 准教授



領域科目基礎

科目名 行動の科学

開講時間 水曜 6限目 18:00～19:30

人間は日常生活において様々な行動を行っています。心理学は、それらの行動の観察を通して、こころの成り立ちや仕組みを解明しようとする学問です。この科目では、対人行動やコミュニケーション行動、知覚行動等に焦点を当て、人間のこころとは一体、どのようなものなのかについて考究します。

領域科目演習

科目名 心理学研究

開講時間 水曜 6限目 18:00～19:30

「行動の科学」で取り上げた人間行動の中から、各自希望する1つのテーマを取り上げて研究を行います。各自の研究資料の発表にもとづいて討論を繰り返しながら、自分の研究テーマを掘り下げて熟考を重ね、レポートを作成します。

i-Design科目
(履修例)

現代人のこころ、対人心理学、発達心理学 ★心理学概論 ★基礎心理学 など

開講時間 平日 月～金 18:00～21:10 ★印の科目は平日 月～金 9:00～17:50



地域創生 ～この街はあなたの学びをまっている～

自らの持つ知識と経験を活かしながら、「地域の再生と創造」に向けた知識や手法を専門的に学んでみませんか。本コースでは、地域の課題解決に必要な知識やノウハウの習得、また現場での実践的な学びを通じて、地域で活躍するために必要な力を身につけます。同じ志を持った仲間との学びを通じて、一年後、地域の持続的発展を支えるリーダー、あるいはコーディネーターとして活躍することを目指します。

内田 晃 教授



領域科目基礎

科目名 地域創生実践入門

開講時間 木曜 1限目 9:00～10:30

地域創生学群の教員がオムニバスで地域創生に関する講義を行います。地域が抱える課題について深く考えると同時に、地域活動を行う際に求められる課題発見力や企画立案力、またチームでプロジェクトを進めていくための手法や考え方など、様々な知識やスキルを修得していきます。地域創生学群に在籍する学生の取組みや地域で活躍するNPOの活動なども紹介します。

領域科目演習

科目名 地域創生実践演習

開講時間 木曜 1限目 9:00～10:30

地域の再生と創造に求められる課題を発見し、その解決に向けて実際に取り組んでいきます。仲間とチームを組み、お互いに協力し合いながら活動を行っていくことで地域創生に必要な知識やスキルを身につけていきます。最後に自らの活動成果を発表し、レポート（報告書）にまとめます。

i-Design科目
(履修例)

市民活動論、地域文化論、まちづくりマネジメント など

開講時間 平日 月～金 9:00～17:50



多様な世界との対話 ～あたらしい世界のミカタ～

自分とは異なる人や文化を理解するためには、まずは違うということを知ることから。日本語と英語のバイリンガルでワークショップ形式の講義やゼミを行い、異文化、ジェンダー、障がいの問題など、身の周りにある多様性についての知識を深めていきます。英語に親しみたいという人はもちろん、新しい世界の見方を手に入れたいと思っている人におすすめです。

CREASER, Fiona 教授



NEW

領域科目基礎

科目名 新たな世界への扉

開講時間 金曜 2限目 10:40～12:10

グローバルな視点から見た、平等・公平・多様性・包括性に関することなどについて学んでいきます。例えば、女性の政治参加、LGBT+の権利、発達障がいなどを含む障がい、人種や民族問題などのトピックについて、日本においてそれらがどのように捉えられているかを一緒に考えていきます。日本語と英語による講義と相互の議論を通して、語学力はもちろん、多様な現代世界を生きるために必要な大人の教養を身につけます。

領域科目演習

科目名 異文化間コミュニケーション研究

開講時間 金曜 2限目 10:40～12:10

1学期に取り上げたトピックの中から、各自の興味・関心に基づいてあるトピックを選択して研究を進めます。自分の語学能力を伸ばしながら、自らが選んだテーマについて、てあつい指導のもと、研究に取り組みます。

i-Design科目
(履修例)

異文化理解の基礎、ジェンダー論、国際人権論 など

開講時間 平日 月～金 9:00～17:50

※ i-Design科目履修例には、学部科目(一般学生と一緒に受講する科目)のうち、各領域に関係が深い科目を例として挙げていますが、ほかにも多くの科目から、ご自身の興味や都合にあわせて選択することができます(一定の基準を満たす場合は、大学院科目も受講可能)。
※ 科目の選択については、必要に応じて担当教員がアドバイスします。

プログラムの特徴

1 選べる4つの領域とオリジナル科目の開講

専門領域を「学問と人生」、「地域創生」、「こころの科学」、「多様な世界との対話」の4領域から選択でき、当カレッジのためにデザインされた領域科目（ゼミ・論文指導）が受講できます。講義で修得した知識をコミュニケーションを通じて具体的に実践し、発展させていきます。

3 履修証明制度の導入

文部科学省が推奨する学校教育法にもとづく履修証明書を交付します。これは社会人等の学生以外の方を対象として、人材育成像に応じた体系的に編成した教育プログラム修了者に対して発行する証明書であり、履歴書にも記載できます。

2 多彩な科目・講義内容

少人数の対話型授業（必修）と多彩な講義（選択）をご用意しています。

※当カレッジ履修生の特典として、本学の公開講座も無料で受講できます。

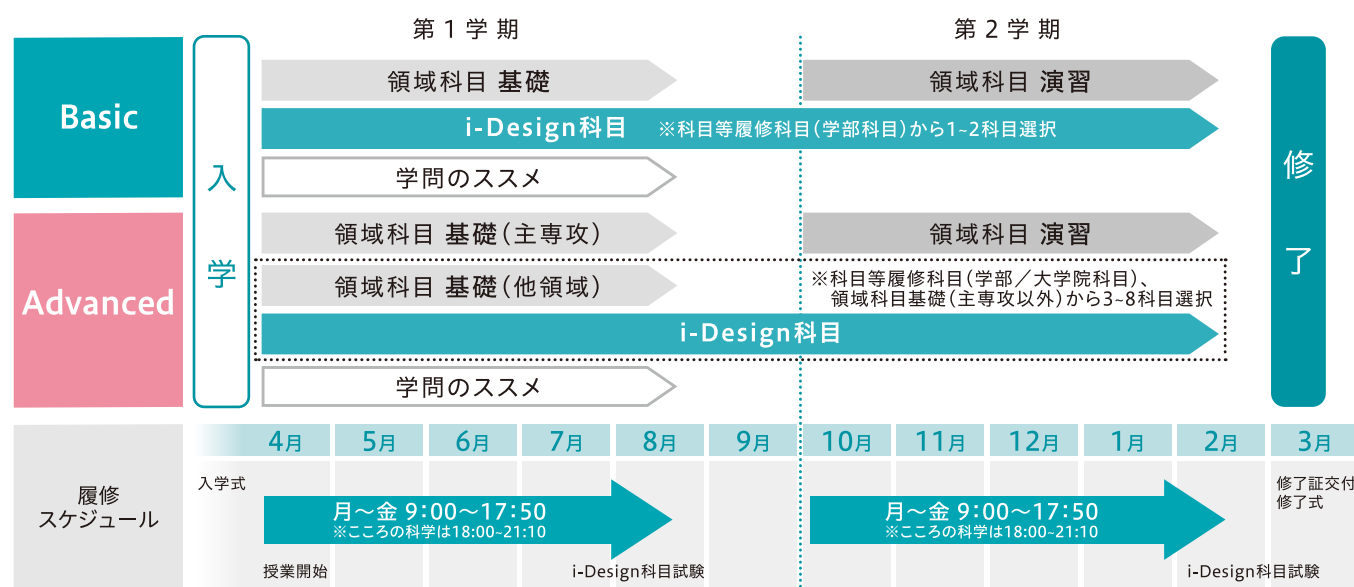
4 学部・大学院とのつながり

i-Design科目を履修すると、本学の学部・大学院に入学する際、単位認定されます。

※一部条件あり（お気軽にお尋ねください）

履修の流れ

専門を1領域選択し、その分野を追求していく **Basicプログラム**と、主専攻に加え、他の領域やより多くの分野の多彩な講義を履修できる **Advancedプログラム**の2つを設けています。



科目構成

領域科目

基礎（ゼミ）

当カレッジオリジナル科目。興味・関心のある分野の基礎を学び、専門的なものの見方や考え方を養います。
※Advancedプログラムは主専攻以外の領域からも選択可

演習（論文指導）

「基礎」での専門的な学修をふまえて、さらに掘り下げるとともに、担当教員の指導のもとに、履修生と意見を交わしながら、論文（レポート）を作成します。

i-Design科目（学部／大学院）

科目等履修科目から、興味・関心に応じて選択し、一般の学生と一緒に学ぶことができます。

※大学院科目については一定の基準あり

学問のススメ

大学でのアカデミックな学びの基礎として、カレッジ共通で、大学での学問に必要な、文献の探し方、レポート・論文の書き方、プレゼンテーションの手法などの知識や技法を修得します。その後様々な学問分野の「知」を履修し、視野を広げます。



募集要項

※1) 領域科目基礎・演習は同一領域の科目を履修します。

※2) i-Design科目は1科目2単位を想定して表記しています。

※3) 大学を卒業した方又は大学を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方は、本学学生の履修がある大学院科目等履修科目を受講することができます。（一部例外あり）

			Basic プログラム		Advanced プログラム	
科目数	領域科目 基礎 ※1		1 科目必修（1 学期）			
	領域科目 演習 ※1		1 科目必修（2 学期）			
	i-Design科目 ※2		1～2 科目選択（年間）		3～8 科目選択（年間） うち大学院科目※3は1～2科目 （主専攻以外の領域科目基礎(1学期)は1科目まで選択可）	
修業年限			1 年間			
時間帯	領域	学問と人生	月～金曜日（祝日除く）の 9:00~17:50			
		地域創生				
		多様な世界との対話				
		こころの科学	月～金曜日（祝日除く）の18:00~21:10			
出願資格			25歳以上			
授業料（年額）			94,800円		189,600円	
選考			志望理由書の提出および面接 （応募多数の場合は、志望理由書による書類選考を実施する場合がございます。）			
修了要件			年間6単位以上、必修4単位を含む		年間10単位以上、必修4単位を含む	

Q & A

週にどれくらい大学に通うことになりますか？

Basicプログラムでは週1～2日程度、Advancedプログラムで週2～4日程度が目安となります。あくまでも目安ですので、ご自分のライフスタイルに合わせて時間割を設定してください。

受講科目をどうやって決めたら良いですか？

皆さんが希望される領域や分野のもとに、担当教員がご相談に応じますので、お気軽にお尋ねください。

当カレッジを修了すると単位が修得できますか？

はい、修得できます。i-Design科目内の科目等履修科目の単位を修得した（試験・レポートなどで一定の成績を修めた）方で、希望される方には「学業成績及び単位修得証明書」を交付します。

当カレッジの履修生になると、大学の施設利用が可能ですか？

申請を行っていただき、申請要件等を満たした場合は利用可能です。予約等詳細は事務局にお尋ねください。

受講料の分割納入はできますか？

半期ごとに分割納入が可能です。

車で通学できますか？

通学は原則として公共交通機関を利用してください。公共交通機関での通学が困難な場合には、事務局にご相談ください。

アクセス



社会人向けその他のプログラム

当カレッジ以外にも社会人を対象とするメニューをご用意しています。

- 大学院（社会システム研究科・法学研究科・マネジメント研究科・国際環境工学研究科）における社会人入学の推進
- 法学部・地域創生学群・国際環境工学部における社会人特別選抜の実施
- enPiT-everi 社会人リカレント教育プログラム
- 法学部コミュニティ・コース
- 科目等履修生制度
- 公開講座 など

※詳細はお問い合わせください



公立大学法人
北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

お問い合わせ **北方キャンパス 経営企画課**

〒802-8577 福岡県北九州市小倉南区北方4丁目2番1号

TEL:093-964-4195 Email:k-kikaku@kitakyu-u.ac.jp